



年頭の挨拶

知名町議会議長 東 善一郎

町民の皆様、新年明けましておめでとうございます。

議会議長の東 善一郎でございます。平成23年の年頭に当り、町議会を代表し、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

世界の人々は平和を求めているにも係わらず、昨年は北朝鮮が韓国領土を砲撃し、韓国軍兵士・民間人を含め4名が犠牲となり、世界を震撼させました。又、尖閣諸島の領有権をめぐる中国漁船が日本の海上保安部の巡視艇に衝突し、両国に緊張が走りました。

このような世界情勢の中、日本国内においては自民党から政権交代した民主党の鳩山内閣もわずか8ヶ月で菅内閣へと引き継がれました。菅内閣は、財政再建が新政権の「最大課題」との認識を示し、国政を運営しておりますが、消費税増税・米軍普天間飛行場移設問題そして昨年の暮れから浮上しました、環太平洋戦略的経済連携協定（TPP）参加問題等々課題が山積しております。

国は景気回復のため色々な施策を講じておりますが、まだまだ、厳しい状況下であり、本町においても少なからぬ影響を及ぼしておりますが、町民のたゆまぬ努力で多くの課題が解決の方向に進んでいますことは、誠に喜びに堪えないところです。

本町においては、少子化や高齢化が一段と進む中で、「町の活力度をはかるバロメーターは産業振興と人口減の抑制であります。人口が増えないと活力は生まれません。ブロードバンドを活用し、雇用の場が創出できれば人口も定着するであろう」と考えるところであります。そして又、若者からお年寄りまですべての町民が安心して生活できる町づくりが望まれております。

私たち議員は町民が生き甲斐をもって楽しく暮らしていける町づくりを目指し、執行部と共に町の活性化に取り組まなければならないものと痛感いたしております。本年も14名の全議員が一丸となって町政の推進に邁進する覚悟であります。

今後とも町民の皆様のご指導、ご協力をお願いいたすと共に、この一年も皆様にとって最良の年になりますよう、心からお祈り申し上げまして、私の年頭の挨拶といたします。

平成23年 元旦

知名町議会は、開かれた議会として、多くの町民が傍聴されることを望んでいます。

特に、一般質問や行政報告が行われる年四回の定例会は町政の動きを知る絶好の機会であります。議会事務局で所定の手続きを行うと、誰でも気軽に傍聴できます。

なお、傍聴できない方々のために、町立図書館に定例会の議事録が配架されていきますのでご利用ください。

議会傍聴
しませんか



議会状況